

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）  
分担研究報告書

がん関連苦痛症状の体系的治療の開発と実践  
および専門的がん疼痛治療の地域連携体制モデル構築に関する研究

がん患者の療養生活の最終段階における体系的な苦痛緩和法の構築に関する研究  
がん疼痛の治療アルゴリズム構築に関する研究

研究分担者 平塚裕介 東北大学大学院医学系研究科緩和医療学分野 非常勤講師

研究要旨：研究要旨：がん拠点病院・緩和ケア病棟ではない医療機関、緩和ケアの専門家が不在な医療機関においても専門家が行う「がん疼痛の症状緩和」が行えるようなアルゴリズムの構築を目的としている。本研究では構築したアルゴリズムの基本的緩和ケアの場における実用性を検証する。

#### A. 研究目的

すべての医療機関において緩和ケアの専門家が行う「がん疼痛の症状緩和」が行えるような標準的がん疼痛治療アルゴリズムの構築を目的としている。

#### B. 研究方法

専門的緩和ケアの場で構築したアルゴリズムの利便性・実用性の検証のために、基本的緩和ケアに従事する医師を対象にインタビュー調査（ユーザビリティ調査）を行う。調査結果を踏まえ、アルゴリズムはブラッシュアップを行い、新装されたアルゴリズムを用いて、アルゴリズム使用による医療者アウトカムを評価する。なお調査セッティングは、オンコロジーセッティング、プライマリ・ケアセッティング、在宅医療、僻地・離島の医療機関を想定している。

#### （倫理面への配慮）

本研究は倫理委員会の審査を受けて実施する。医師を対象とし、インタビュー調査は口頭同意を取得する。アルゴリズム使用による医療者アウトカム調査にあたっては、説明文書を用いて研究概要を説明し、Web 上の回答をもって研究参加同意とみなした。

#### C. 研究結果

緩和ケアを専門としない医師 7 名にインタビュー調査を行い、「オピオイドを何から始めていいかわからない」「投与変更時にどうすればいいかわからない」「どのように患者に尋ねて評価したらいいかわからない」「具体的な処方例の記載があればよい」「注釈が多いとわかりにくい」「携帯して確認できるものがあるとよい」といった声が寄せられ、基本的がん疼痛治療内容のニーズが高く、アルゴリズムを修正した。アルゴリズム使用により、医師のがん疼痛治療に関する困難感は改善しなかった。

#### D. 考察

緩和ケア非専門医の臨床において、より基本的な情報が求められる傾向が明らかになり、アルゴリズムに反映することで活用が進むと考えられた。アルゴリズム使用期間、適用患者数が少なかったため、がん疼痛治療に関する困難感は改善しなかったと考えられる。

#### 【今後の提言】

2024 年度は、これまでの研究結果や研究班内の議論をもとに、以下の提言を作成した。

- 1 基本的緩和ケア教育プログラムにがん疼痛治療アルゴリズムを組み込み、全国的な活用を推進する
- 2 アルゴリズム利用や相談・連携を通じたがん疼痛治療の地域格差の是正
  - がん疼痛の治療アルゴリズムのあらゆる場所でも実地臨床での利用を促進する。
  - 緩和ケアの専門家が不在の地域においても質の高いがん疼痛治療の提供ができるように、地域連携を強化し、緩和的放射線治療など専門的がん疼痛治療へのアクセスを改善させ、将来的に遠隔診療や AI を活用した支援などデジタル技術を活用し、緩和ケアを専門としない基本的緩和ケア提供者への教育・支援および連携を強化することがのぞましい。
  - 紹介元および紹介先の医療機関への事務負担を軽減するため、診療報酬上の「紹介加算」を設け、がん患者ががん疼痛の専門的な治療へ円滑に繋がるよう支援すべきである。

#### E. 結論

アルゴリズム使用による医療者アウトカムの改善は短期間では得られないため、より長期間での評価が必要である。将来的には、アルゴリズム利用にとる患者アウトカムの評価が必要である。

#### F. 健康危険情報

(分担研究報告書には記入せずに、総括研究報告書にまとめて記入)

#### G. 研究発表

##### 1. 論文発表

医療者アウトカムの評価について、論文化を行い、現在英文誌に投稿準備中である。

##### 2. 学会発表

島津葉月、平塚雄介、田上恵太、井上彰、里見

絵理子. 基本的緩和ケアの提供者を対象とした「がん疼痛治療アルゴリズム」の開発. 第10回日本がんサポーターティブケア学会学術大会 ePoster 和歌山市 2025年5月

#### H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)

##### 1. 特許取得

特許取得の予定はない。

##### 2. 実用新案登録

実用新案登録の予定はない。

##### 3. その他

特記事項はない。